

トピックス

静岡国道事務所道路情報センターにて災害協定を締結する建設業協会、コンサルタンツ協会への見学会を開催しました。

道路情報を集約し、交通管理者をはじめとする各機関との連携を行うのが静岡国道道路情報センターです。道路情報センターは24時間、365日道路管理(監視)を行っています。

道路情報センターは災害時に災害対策本部(支部)としての機能を持ち、建設業協会等への連絡を始め、直轄国道への対策、情報の拠点となります。

災害時の対応を担って頂く建設業界の皆さんに、道路情報センターの役割についてご理解頂き、事務所へお越し頂いた際、気軽にお寄り頂く関係を持ちたいと考え、道路情報センターの見学、説明会を開催しました。

主な参加機関

(一社)富士建設業協会、(一社)清水建設業協会、(一社)静岡建設業協会、
(一社)島田建設業協会、(一社)静岡県コンサルタンツ協会 計 57名



事務所の事業概要、道路情報センター説明



免震装置見学(庁舎免震層)



所内見学(燃料タンク、無線鉄塔等)



無線局舎見学(無線室、発電機室)